広報 あかいけ

61年 2月 No.２７７

発行所　赤池町役場　　編集　総務課 文書広報係　☎（代表）　２８－２００４
印刷所　赤　池　印　刷　　毎月　１回発行

下田川４ヵ町連合消防出初め式

（１月５日　赤池中学校運動場で）

【２面に関連】

（とじて保存してください）

２月は　国民健康保険税６期分　の納税月です

火消し男の神髄は内に流れる郷土愛

風雪の中で下田川四ヵ町連合消防出初め式

一月五日、積雪と吹雪の中で恒例の下田川四ヵ町連合消防出初め式が、赤池中学校運動場で行われました。

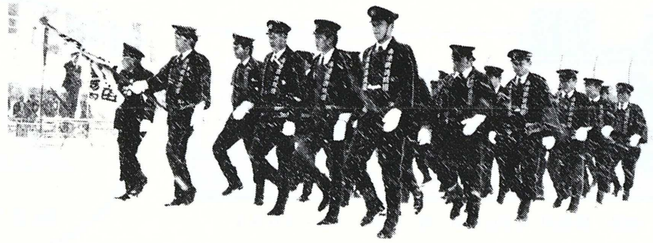
下田川四ヵ町は火災や災害が発生したとき、要請があれば互いに応援に駆けつける協定を結んでおり、連合出初め式は終戦直後から続いています。

今年は四年に一度、地元赤池町で行われましたが、前夜からの寒波で運動場には五センチの積雪。それでも四ヵ町から総勢四百十六人の消防団員（うち赤池町消防団は百十人）と二十二台の消防車が参加。吹雪の中でもきびきびとした態度で、その雄姿を披ろうしました。

式では、消防長である池永町長の訓辞や服装、機械器具点検、分列行進などが行われ、最後に人命救助の二人や永年勤続、優良団員などの表彰が行われました。

赤池町関係で表彰された方は次のとおりです。（敬称略）

【県知事表彰】○高橋裕○原田登（以上人命救助功労者）○谷頭浩二○鶴森哲男○八隅清蔵○谷正興○秋元米造○中村雅敏（以上二十年の永年勤続）【福岡県消防協会長表彰】○木村計○奥永優二○島修二○太田建一○丸山孝義（以上優良団員）○浦田拓義○大森正信○有吉恙一○鶴森哲男○谷頭浩二○谷正興○八隅清蔵○秋元米造○中村雅敏○山尾繁樹○生野梢○小松学（以上永年勤続）○浦田豊春○浦田未春（兄弟団員）○平川正貞（消防事務）【福岡県消防協会田川郡支部表彰】○太田旭○中村博樹【町長表彰】○奥永昭政○和田豊○国広隆一○佐藤鷹雄○柴田晋一○相原時雄○平川正貞



▼風雪の中で堂々と分列行進する赤池町消防団のみなさん▲

▼代表して表彰を受ける第三分団分団長　奥永昭政さん▲

行財政の効率化をめざして

町行政改革大綱の策定作業進む

町では現在、「赤池町行政改革大綱」策定に伴う答申づくりが進められています。

これは「全国の地方公共団体を取りまく社会経済情勢、財政情勢などは依然として厳しい状況にあり、多様化する行政需要に対応しつつ、地域社会の活性化および住民福祉の増進を進めるためには、引き続き行政革改を強力に推進することが強く求められている。」とした、昭和五十九年十二月の閣議決定を受けて、自治省が全国の地方公共団体に地方行革大綱の策定を求めているもので、赤池町でも昨年の六月定例町議会で「赤池町行政改革推進委員会設置条例」が可決され、議会や労働団体など町内の各種団体から選ばれた十四人の委員さんにより答申づくりが進められています。

国が示した要綱では、①事務事業の見直し②組織、機構の簡素合理化③給与の適正化④定員管理の適正化⑤民間委託、ＯＡ化等事務改革の推進⑥会館等公共施設の設置および管理運営の合理化⑦その他の七項目の案が示されています。しかし、赤池町では国が示したとおりの大綱ではなく赤池町独自の特色ある行改大綱づくりを進めています。

現在までに六回の推進委員会が開かれ、町の財政状況や機構など現行の町行政の分析。職員定数や他市町村の事務事業の民間委託状況の調査などが行われています。今後は、こうした現状分析を踏まえ課題、問題点を審議して、三月末までには赤池町独自の望ましい町行政のあり方を盛り込んだ答申が出される予定です。なお、田川郡内ではすでに香春町、川崎町で最終答申が出され、金田町は中間答申となっています。

◎推進委員会委員のみなさん

○立花杉夫（会長）○秦住雄（会長職務代理）○浦田勇○山下次男○平元光年○小松篤生○青木等○中原和義○亀井澄子○猪口公子○田中久夫○左重喜○亀谷松次○久原弘（以上14人敬称略）

『若い頭脳とエネルギーでまちの活性化を』

１１７人が大人の仲間入り

恒例の松の内成人式が一月三日同和対策中央研修所で開かれました。

今年の新成人は男子六十四人、女子五十三人の百十七人で、うち男子四十人、女子三十三人の計七十三人が出席。

式では池田教育長が「実社会では少しでも相手に自分を知ってもらうことが重要。そのためには、あいさつを励行し、名刺のいらない人生を送ってほしい。」と、また、池永町長は「みなさんの若い頭脳とエネルギーが難問をかかえる筑豊にとどまり、赤池町の、筑豊のために活躍してほしい。そして社会に奉仕できる人になってほしい。」と新成人を激励しました。

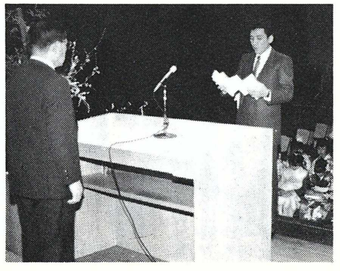
中学時代の恩師を代表して福田昌先生（金田町）は「この機会に人生の設計を立て、失敗を恐れずチャレンジしてほしい。」と祝辞を述べました。

これに答え新成人を代表して猿畑の矢津田恵輔さんが「社会が期待する社会人として、地域の発展に貢献します。」と宣誓しました。

その後、純真女子短大助教授の川原黎治氏の講演「若者へ贈る言葉」を聴き、振りそで姿、スーツ姿で記念撮影。各人が新成人としての決意を書いた紙をつけた風船を一斉に冬空高く飛ばしました。

茶話会では、全員が顔なじみとあって話も弾み、はたちの同窓会で社会人としての門出を祝いました。

▶決意を書いた紙をつけ、風せんを一斉に飛ばす新成人のみなさん◀



▼代表して宣誓する矢津田恵輔さん▲

毎日ありがとう

30年間　街角に立つ岩城辰美さん

▼毎朝、派出所前で子どもたちに声をかける岩城辰美さん▲

赤池中町の岩城辰美さん（71）は、昭和三十年からお年寄りや子どもたちを交通事故から守るため毎日、町内の交差点に立っています。

岩城さんは、明治鉱業に勤務中の昭和十九年。高熱をおして出勤。鉱内で貧血を起こし事故で右腕を切断。九死に一生を得ました。前途を悲観して途方に暮れているとき、鹿児島県の同じような障害者が社会のために活躍している新聞記事を読んで「何か生きがいを持ち積極的に生きよう。」と決意。「自分が障害者なので、自分のような障害者をつくらないように。」と交通安全に立ち始めました。

昭和三十年、高尾口交差点を皮切りに赤池駅踏切り、居原商店前三叉路、赤池橋、そして現在の上野橋派出所前と、三十年間。日曜日以外毎日、正月も盆も立ち続けています。

赤池駅の引き込み線踏切りでは貨物列車にひかれそうになったお年寄りを間一髪救助したことも数度。表彰状、感謝状は数えきれないほどあります。

また、岩城さんは三十一年間子ども会の世話もしており、夏は水難事故がないようにと町内のため池を巡視し、冬は歩道橋が凍ってないか毎朝点検して子どもたちに声をかけています。

「事故と服装、非行と服装は深い関係にあり、一度注意した生徒が、きちんとしてくれると、苦労も報われる。」と岩城さん。

このような岩城さんに対して、昨年の暮れ、赤池派出所に「毎日前に立ってくださっている方にあげてください。」と一個の包みが匿名で届けられました。

「子どもたちのためにいつもありがとうございます。」の手紙とタイツが入っていたそうです。

「うれしくて涙がでた。自分のためでもあり体の許すかぎり立ち続けたい。」と話していました。

一般会計

8、385万円を追加補正

ニュータウン 汚水処理場の工事請負契約など

議会
昭和60年12月定例会
昭和61年1月臨時会
だより

わかりにくいと思います。でも、読んでほしいページです

▽昭和六十年第九回十二月定例町議会は、十二月十三日から二十六日まで十四日間の会期で行われました。△
▽今回は、一般会計補正予算など五件の議案が審議され、いずれも執行部提出の原案どおり可決されました。△
▽そのほか社会福祉対策についての一般質問や四件の請願と一件の陳情などが審議されました。△
▽また、一月十四日に臨時町議会が開催され、二件の議案が可決されました。概要は次のとおりです。△
▽なお、次回の定例会議は、昭和六十一年度の各会計の当初予算などが提出され、三月に行われます。△
▽日程や傍聴ご希望の方は、役場議会事務局にお問い合せください。△

補正予算

◆昭和六十年度赤池町一般会計補正予算⇩いままでの予算総額四十三億五千二百四十三万六千円に、今回、歳入歳出それぞれ八千三百八十五万六千円が追加補正され、総額四十四億三千六百二十九万二千円になりました。

歳入の主なものは町債の五千五百五十万円。歳出では、高尾児童遊園、大浦団地集会室などの建設費や昭和五十七年度に建設した総合住宅団地（浦ヶ崎・大浦）汚水処理場の今年度支払分の工事費四千四百万円などです。

そのほか、社会福祉協議会や福祉会に対する運営助成金などを計上しています。

◆昭和六十年度赤池町老人保健特別会計補正予算（一月臨時）⇩今までの予算総額五億九千百九十三万八千円に歳入歳出それぞれ四千六百九十四万五千円を追加補正し総額六億三千八百八十八万三千円となりました。

これは、老人医療費の支払いが前年度に比べ大幅に増加することが予想されるためです。

委員・議員の互選

◆赤池町消防委員会委員の選任について⇩議会議員より選任されていた武末義信議員の死去により、新しく小松利道議員が選任されました。

◆赤池町固定資産評価審査委員会委員の選任について⇩香月昌憲委員が任期満了になったため、同氏が再任されました。

◆田川市・赤池町天郷青年の家組合議会の議員の互選について⇩武末義信議員の死去により、辰巳昇議員が互選されました。

工事

◆第二赤池ニュータウン汚水処理施設設置工事の工事請負契約の締結について⇩赤池ニュータウンの造成拡張と隣接の民間の宅地開発に伴い、現在の汚水処理場では、将来その処理能力を越えるため、今回、新しく汚水処理場を設置するものです。

この工事は、一部同和対策事業の適用を受け、総事業費二億二千万円で、昭和六十二年三月二十五日までの二ヵ年継続事業で実施されます。

十二月二十三日行われた入札の結果、田川市の林工業㈱が落札しました。

訴訟

◆訴えの提起について（一月臨時）⇩土地の名義変更が通常の登記手続きでできないため、裁判により町名義とする提訴案が承認されました。

一般質問

(問)国の補助金削減に伴う社会福祉対策について

(答)国は百五十兆円の借金を抱え、どこかを切り詰めなければならない現状で、このことは総論的には認めても各論になると抵抗が強い。赤池町でも同じことが言える。

現在の福祉レベルは維持したい。そのための手段を財政当局と煮詰め、住民負担にならないよう、行革委員会の答申も踏まえ、考えていきたい。

下田川公立病院の構想は持っているが、大きな課題である。保健センターの設立なども考えてみたい。

(問)六十五歳線引など一般失業対策制度改正に伴う町の考え方について

(答)財政難の中で国民世論が、就労か福祉かという問題でなじまなくなってきた。現在、町関係で二十二人、県十九人の七十歳以上の人が一般失業対策事業で就労している。急激な変化は避けたい。県と話し合いながら事業団方式なども検討したい。いずれにしても、多少の痛みを分かち合わなければならない現状である。

請願

◆赤池町車道の一路線の舗装に関する請願⇩産建委員会へ付託継続審議

◆国庫補助削減による自治体と住民負担転嫁に反対し、老人保健制度の充実改善を求める請願⇩採択

◆医療従事者の確保と看護婦の夜勤制度を法制化するための請願⇩採択

◆義務教育費国庫負担制度改正の再考を求める意見書提出に関する請願⇩採択

以上、採択された三件の請願はそれぞれの関係管庁に意見書を添えて提出されました。

なお、昨年の九月定例会に提出され継続審議となっていた中尾地区道路肩補修に関する請願は、再継続となりました。

陳情

◆ごみ収集運搬料金に関する陳情⇩厚生委員会へ付託、継続審議となりました。

子どもたちと楽しいひとときを
"蒼い会"がクリスマスパーティー

▼ミラーボールの光の中、サンタさんを囲み、キャンドルサービス▲

赤池町内の青年グループ「蒼い会」（田中浩一会長、三十七人）主催のクリスマス会が十二月二十一日、町民会館で開かれました。

「蒼い会」は昭和五十九年七月に結成。独自の青年活動や町主催の各種行事への協力など、若いエネルギーで地域活動に取り組んでいます。

このクリスマス会は昨年に続いて二回目ですが、会場には約二百人の子供たちが詰めかけ、メンバーが企画演出したゲームやクイズに体育館狭しと走り回り、イントロ当てクイズでは、正解者にメンバー手作りのメダルがサンタクロースから贈られました。

最後には場内を暗くし、キャンドルサービス。メンバーが心を込めて催したクリスマス会で子供たちは楽しいひと時を過しました。

12支所子ども会がもちつき大会

十二月二十二日、赤池十二支所子ども会（井上孝生会長、三十人）の子どもたちと父兄が、小雨の降る寒い中、旧赤池保育所でもちつき大会をしました。

午前中は廃品回収に回り、午後から二つのうすで二斗のもちをつきました。小さな腕で力いっぱいきねを振り上げ、丸め、でき上ったもちは雑煮やぜんざいにして食べ、楽しい一日を過ごしました。

▶小さな手で力いっぱいつきました◀

事件・事故 見たら聞いたら110番!!

- 事件・事故を見たら聞いたらすばやく110番しましょう。
- 急がない相談や問い合せは、近くの警察署や派出所の電話を利用しましょう。
- 110番は事件・事故をすばやく通報するための専用電話です。
- 急がない用事で110番しますと、急ぐ人の用件が間に合わなくなります。

■ 110番は落ちついて順序よく ■

○何があったか……どろぼう、けんか、交通事故など
○い　つ……今、5分位前など
○どこで……○○町○丁目○番○号　○○スーパー前など
○犯人は……犯人の人数・人相・服装・特徴　逃走方向・車のナンバー・色等
○どうなっているか…けが人がいるか、車で立ち去ったなど
○あなたは……110番した方の住所、氏名、電話番号

通報が早ければ早いほどパトカーの現場到着が早くなり、その場で犯人を検挙したり、寸刻をあらそう被害者の救護もできます。

■ その他の専用電話 ■

▷警察への要望・意見は……092-622-0703（広聴ダイヤル）
▷覚せい剤の相談は……092-641-4444（ポワイトテレホン）
▷困りごとの相談は……092-641-7200（警察相談）
▷サラ金の相談は……092-622-0705（サラ金相談）
▷運転免許の更新手続きは……0948-82-3131（筑豊試験場テレホンサービス）
▷道路交通情報の問い合せは……092-651-1331（福　岡）　093-582-1331（北九州）
▷交通事故の相談は……092-622-0403（福岡県交通対策課）
▷子どもの事で悩んでいる方や悩みや不満を持つヤングの方は　0948-28-7867（飯　塚）　0947-44-0579（田　川）　09492-4-7867（直　方）

老人ホーム天郷荘

柿原　香草

花枇杷に送られ迎えられ入荘
福智嶺の雪の山道真向いに
逃げ腰で物乞う猫に又も雪
風邪看護るナースも姉さま女房とが
情厚く「無情の夢」を歌いぞめ
お雑煮は鶏鰤味噌の順なりき
有り難や七草粥の底に餅

『中津大博覧会に来てください』
ミス、テクノピアが来町

▶助役室を訪れたミステクノピアの中畑美鈴さん◀

三月二十一日から五月十一日まで、大分県中津市で福沢諭吉生誕百五十年を記念して「86豊のくにテクノピア」大博覧会が開催されます。

INS館、エネルギー館などの先端技術と一村一品館など伝統物産をミックスした二十のパビリオン構成。一月十七日、PRのため「ミステクノピア」の中畑美鈴さんが来町。助役に協力を依頼しました。

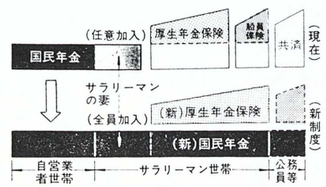
新しい年金制度がスタート　4月から

昭和六十一年四月一日から新しい年金制度が実施されます。

国民年金は共通の基礎年金を支給

新年金制度では国民年金は、国民共通の基礎年金を支給する制度に発展させるとともに、厚生年金保険、共済組合などの加入期間がある人には、基礎年金に上乗せして、加入期間分の報酬比例の年金が支給されます。

基礎年金は老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金の三種類で、加入者一人ひとりに自分の年金として支給されます。



厚生年金保険、共済年金に加入しているサラリーマンやその奥さんにも支給され、一人一年金の原則が確立されるようになります。

国民年金に加入する人

いままでは、ほかの年金制度に加入していない二十歳以上六十歳未満の人が、国民年金に加入していましたが、昭和六十一年四月からは、厚生年金保険、共済年金の被保険者とその奥さんで二十歳以上六十歳未満の人も全員加入します。

その結果、新制度では国民年金の被保険者は次の三種類になります。

第3号被保険者になる人

厚生年金保険、共済年金の被保険者に扶養されている配偶者で二十歳以上六十歳未満の人が第三号被保険者になり、第三号被保険者になるためには、役場に届け出る必要があります。

現在、国民年金に任意加入している方には、すでに社会保険庁から届出用紙が送付されましたが、まだ届け出が済んでいない方は、今すぐ役場へ届け出してください。

国民年金に任意加入されていない奥さんは、昭和六十一年四月以降役場にある用紙で届け出をしてください。

第1号被保険者

日本国内に住んでいる農業、自営業者などで20歳以上60歳未満の人

第2号被保険者

共済年金、厚生年金保険（現行の船員保険も含む）の被保険者

第3号被保険者

共済年金、厚生年金保険の被保険者の被扶養配偶者で20歳以上60歳未満の人

わからないことや、詳しくは役場年金係へおたずねください。（☎28―2004）

待ち合い室

最近、町立病院を利用されている患者さんが多くなりました。

内科、外科、整形外科と、それぞれ専門の若い先生方が常勤で診療に当っておられるので、信頼して受診していただいていると思います。

町立病院の診療部門および診療体制についてお知らせします。

○診療科目　内科、外科、整形外科

○診療時間

平日＝午前8時30分～午後5時

土曜日＝午前8時30分～午後0時30分

○受付時間

平日＝午前8時30分～午前11時30分

土曜日＝午前8時30分～午前11時

昼食時間＝午後0時30分～午後1時30分

ただし急患はこの限りではありません。特に初めて受診される方は午前中早いうちに来院してください。

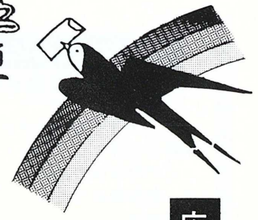
診療される医師の予定表は次のとおりです。ただし都合により変更される場合もあります。

毎週月曜日の皆川先生、火曜日の三浦先生は大学の都合で二月からはこられません。

土曜、日曜は大学からの日直当直の先生が勤務しています。

整形外科		外科		内科		
午後	午前	午後	午前	午後	午前	
病棟回診	桑野先生	病棟回診	詫摩先生	病棟回診、予防活動等の業務	石尾院長 北先生	月
手術予定または病棟回診	桑野先生	手術予定または病棟回診	詫摩先生	〃	石尾院長 北先生	火
〃 （桑野先生午後出張）	桑野先生	〃	詫摩先生	〃	石尾院長 北先生	水
手術予定または病棟回診	桑野先生	〃	詫摩先生	〃	石尾院長 北先生	木
〃	桑野先生	〃 （詫摩先生出張）	桑野先生 （詫摩先生出張）	〃 （北先生午後出張）	石尾院長 中村先生	金
休診	桑野先生	休診	詫摩先生	休診	石尾院長 北先生	土

ふるさと赤池 定期便



ふるさと赤池を遠く離れて活躍されているあなたの家族や親せき、お友だちに町の広報紙を送ってあげませんか。
ふるさとの香りを掲載した便りは、きっと喜ばれると思います。

広報紙送ってあげようよ

役場から直接お送りします

＝申し込み方法＝

送付先の住所、氏名を明記のうえ**年会費 1,000円**を添えて役場総務課へ申し込んでください。

４月以降申し込まれた月から１年間、毎月１回郵便で指定された住所へお届けします。

※詳しくは役場総務課広報係へ

『本町一』納税組合が県表彰を受ける

昭和六十年度福岡県納税組合表彰で赤池本町一の納税組合が表彰を受けました。

本町一納税組合は、組合長の岡田宗治さんの指導で税の完納に努め組合員のみなさんの協力と理解が認められたもので、田川市郡では、田川市と赤池町本町一の二納税組合が表彰を受けています。

ありがとうございました

老人ホーム　天郷荘

○おはぎ47個、金田　廣、博子（門司区大里本町1丁目7番15号）○清酒5升＝日高　進（赤池町市場）○みかん10kg＝長尾ヤチヨ（嘉穂郡穎田町）○金一封＝小松篤生（赤池町上野）○金一封＝吉田卯惣（赤池町上野）○ジュース30本＝重田壽義（赤池町上野）○リンゴ1箱＝藤村商店（赤池町上野）○みかん15kg、化粧石鹸15ヶ入1箱＝大庭文具店（赤池町赤池）○みかん30kg＝筑豊天国社（赤池町赤池）○四色小モチ75kg、アンモチ5kg＝全日本同和会福岡県連合会赤池支部（赤池町赤池）○揚げパン90ヶ＝黒石秀雄（穎田町石丸団地）○みかん10kg＝自治労金田町職員労働組合（金田町）○「昭和天皇60年史」一巻＝毎日新聞社（北九州市小倉北区）○たばこ165個＝日本たばこ産業kk（田川市）○金一封＝森ツルヨ（天郷荘）

田川交通安全協会赤池支部

【賛助会費】日高邦夫、日高峯雄、日高進、中村雅敏、高林建設、高林正男、谷富次、水永康雄、立花杉夫、池永輝昭

赤池町社会福祉協議会

【寄附】

上野病院（崎山國男）一〇〇万円

【賛助会費（一口＝千円）】

▽池田等＝5口▽赤池保育園職員一同＝16口

【香典返し】▽香月フキ子（原）▽宇都宮勝敏（下桜）▽坂田義丸（猿畑）▽平原捨男（西町）▽太田ミキノ（貴船）▽光根ミツ子（板取）▽立花寅次郎（上里）▽浦田貢（大谷）▽斉藤ヒモ（西ヶ丘）▽安武スギノ（薬王寺）▽森ツルヨ（天郷荘）以上12件総額32万円

一月十四日現在、敬称略

エンゼルクイズ

【第117回出題】

エンゼルは天使のつかいです
あなたに幸ありますように……

【問題１】

次の投票のうち、有効投票となるのはどれでしょう。

A.　候補者名をゴム印で押したもの。

B.　一度書いた候補者名を線で消し、他の候補者名を書いたもの。

【問題２】

町長、議員選挙等で、２人の候補者が全く同じ得票数の場合、当選者はどうして決めるでしょうか。

A.　くじで決める。

B.　再選挙して、その結果で決める。

【応募の要領】

答えを官製ハガキに記入のうえ２月17日までに赤池町役場総務課文書広報エンゼルクイズ係までお送りください。抽せんで正解者３人に記念品をお贈りします。

【第116回解答】

1．A　2．B

【正解者】

応募総数　通で全員正解。厳正な抽せんの結果、次の方に図書券を贈ります。

▷長峰喜美子（伏原山の神）

▷脇坂ちふみ（市　場）

▷坂本ツヤ子（旭ヶ丘）　《敬称略》

町の人口

12月末日住民登録
（前月比）

人口	10,125	（＋24）
男	4,792	（＋8）
女	5,333	（＋16）
世帯数	3,373	（＋10）

2月　福祉センターの行事

【休館日】
3日、10日、11日
16日、24日

【福祉バス運行日】
休館日を除く毎日

【仏教講演会】
2月13日㈭
午前11時から

【演　芸】
入館者へ自由に舞台を提供します。ご利用下さい。

【心配ごと相談日】
7日、17日、27日
午前10時から
午後３時まで

暮らしの情報

予防と検診

◆**三種混合**▽2月20日(木)、町民会館▽13時半～15時▽生後24ヵ月～48ヵ月

◆**献血**▽2月21日(金)▽ショッピングセンター赤池前（10時～13時）役場（14時～16時）

試験・募集

◆**身体障害者を対象とする福岡県職員採用選考試験**▽採用職種＝一般事務▽採用予定数＝10人▽受験資格＝身体障害者手帳の交付を受け、その障害の程度が1級から4級までの人で、次の要件に該当する人①自力により通勤ができ、介護者なしに職務の遂行が可能な人②昭和31年4月2日から昭和43年4月1日までに生まれた人③福岡県内に住所を有する人④活字印刷文による出題及び口頭による面接試験に対応できる人▽第一次試験＝2月23日(月)▽受付期間＝2月3日(月)～2月15日(土)▽申し込み、問い合わせ先＝福岡県人事委員会事務局仕用課（福岡市博多区東公園7の7）☎092（641）3883

◆**61年度福岡県立北九州盲学校児童、生徒募集**▽対象者＝幼稚部（5歳児）、小学部、中学部、高等学部▽資格＝次のいずれかに該当する人①全く視力のない人②両眼の矯正視力が0.3未満の人③視野狭搾、高度の夜盲、全色盲等の視機能障害がある人④将来視力または視機能の障害が高度になると認められた人▽受付期間＝3月8日(土)まで▽問い合せ先＝北九州市八幡東区高見5丁目1の12☎093-651-5419

資金

◆**住宅金融公庫の融資受付**▽受付期間＝3月5日まで▽融資額及び金利＝建築面積、場所、構造などにより異なります。▽問い合せ先＝住宅金融公庫福岡支所☎092（712）5555又は住宅金融公庫業務取扱店と表示された金融機関

相談・教室

◆**老人性痴呆（ぼけ）予防教室**県民一般を対象に痴呆（ぼけ）等の予防のために必要な基礎知識とその対策を習得し、高齢者の健康保持に寄与することを目的として次のとおり開催されます。▽日時＝3月7日(金)、13時から16時まで▽会場＝直方市民会館（直方市津田町）▽申込期日＝2月12日まで▽申込先＝役場福祉係

◆**食生活改善教室**昭和六十一年度食生活改善推進教室が次のとおり開設されます。受講希望される方は、3月10日までに役場衛生係まで申し込んで下さい。▽受講期間＝昭和61年4月～昭和62年2月まで（12回）▽会場＝田川保健所▽内容＝食生活改善テキストによる

◆**乳児保育相談**▽2月17日(月)、町民会館▽10時～11時半▽生後2ヵ月～12ヵ月

◆**心配ごと相談**▽2月7日、17日27日、福祉センター▽10時～15時

◆**交通事故相談**▽小倉自動車保険請求相談センター▽日祭日と第2土曜日を除く毎日、9時半～16時40分（土曜日は12時まで）▽弁護士相談日＝毎週金曜日、13時～16時▽問い合せ先＝小倉北区紺屋町9の1☎093（521）2140

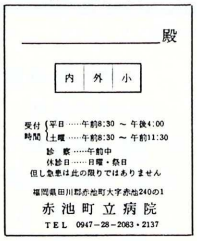
◆**身障者の方の集団見合**▽日時＝3月2日(日)、10時半から▽会場＝福岡市心身障害福祉センター▽参加費＝不要▽新規申込手続＝①申込書（相談所に準備）②住民票謄本（再婚者は戸籍謄本）③写真2枚④印かんを持参して申し込み下さい。▽申込先＝福岡市中央区六本松1丁目2の22（福岡県社会福祉センター内身体障害者結婚相談所）☎092（751）3239

町立病院で受診の際は診察券を忘れずに

町立病院では、初診受け付けの際に診察券をお渡ししています。

この診察券の番号は、数年間あなたの受診番号としてカルテに記入されます。

町立病院で診療を受けるときや薬をもらいに行くときは、この診察券を忘れずに持参して、受付けに提出してください。



保育所の入所園児を受け付け中です

町内の4つの保育所の4月からの入園児を次のとおり受付け中です。(引き続き新年度も入所させたい方も同様)

▷受付期間／2月8日まで

▷受付場所／役場福祉係

▷申込方法／役場か各保育所にある申込用紙に記入し、必要書類を添えて提出する。

▷入所基準／保護者が赤池町に在住で次のいずれかの事情にある場合。ただし(6)以外は、母親以外の方が児童の保育ができる場合は除かれます。

(1)母親の家庭外労働　(2)母親の家庭内労働　(3)母親のいない家庭　(4)母親の出産など　(5)母親の病人看護など　(6)家庭の災害など

▷その他、0歳児の保育は4保育所とも実施します。なお、1月中旬に配布した回覧板の入所地域割り、上野保育所の欄に原田が漏れていましたので訂正いたします。

すこやかな人生は、健康診査から実り豊かな実年のために

一般健康診査が行われます

▷日時／3月11日(火)　午前10時から午後2時まで

▷場所／同和対策中央研修所

▷対象／40歳以上の方

▷料金／一般診査は100円、精密検査は500円（ただし70歳以上の方は無料）

▷持参するもの／健康手帳（新規の方は当日交付します）

※詳細は2月の回覧板でお知らせします。

2月はネズミ駆除月間――中旬に殺そ剤を配布します